

白砂青松の地で

2学期が終わりました

2学期が終了しました。最終盤に感染症の流行があり心配をかけたことが、学習内容、行事等の計画を終えて冬休みに入ります。学年によっては1月前半の指導です。14日間も体調留意でよい体験のできる休みになることを願っています。



さて、78日間には多くの教育活動がありました。全校児童で、あるいは学年単位での取組の中、新しいことへの挑戦と努力、そして達成感や成長を喜ぶことができました。課題は3学期の取組へつなげます。

10月からは野田小学校との交流活動も行い、友だちを認める機会という貴重な経験もしています。

教育活動に際して、いつも保護者の皆様のご支援とご協力をいただきありがとうございました。やはり励ましや称賛の声は成長のスピードを上げると実感しています。

3学期は、「まとめ・つなげる学期」です。学年のまとめをしながら、中学校へ、次の学年へ、そして統合へ、よりよいつなぎを目標に指導にあたっていきます。



終業式では

感染症拡大防止のため、放送で行いました。児童代表の言葉として、2年生が『計算と持久走をがんばったこと』や『走ろう運動の取組と学習遠足で考えたこと』、そして『かけ算や学習遠足でがんばったこと』を発表してくれました。はっきりと聞きやすい声で伝えることができ立派でした。『3学期や3年生でがんばること』まで話を広げてくれたことが、全校児童のめあてづくりにつながることを望んでいます。

私からは、1学期よりも成長したところ、「笑顔・ありがとう」の良かったところ、そして新しい友達との交流活動で光ったところなど、2学期全体を振り返っての話と、自ら考えて行動する冬休みにするために、以下の3点の話をしました。

- (1) ルールや約束を守る行動力を持つ。 ← 命を守る判断と行動。メディアの約束と忍耐
- (2) 家の仕事(手伝い)を決め実行する。 ← 家族の一員としてできることを探して取り組む
- (3) 新しい年・3学期の目標やめあてを考える。 ← 挑戦する考えを決めやすい時期。

交通事故のニュースや凄惨な事件が聞こえてきて不安感がありますが、安心して楽しい思いが多い冬休みになるといいと思います。また良い親子の関わりや多くの人とふれあう14日間になることを願っています。ご家族で健康で素敵な年末年始をお過ごしください

※学校評価アンケートの回答ありがとうございました。分析と結果については1月にお知らせします。急を要する件については先に対応等にあたっていることを申し添えておきます。

